

# 石 畳



No. 10

平成30年12月21日

平成30年も、残すところわずかとなりました。この一年、学校では様々な取組を行い、それらの活動を通して、どの子どもたちも大きく成長できました。昨年より成長した姿で新年を迎えることができそうで、大変嬉しく思っています。

新しい年を迎えると、誰にとっても新たなる期待とともに挑戦への意欲が高まります。それだけに、平成31年をどう過ごすのか、自分自身でしっかりと意識することが大切です。「できなかったことができるようになった!」といった成果を実感するためには、目標をもち、その実現に向けて精一杯取り組んでいく過程こそが重要だと思っています。

私たち人間は、目標があることで努力し、努力したことで成果を期待します。もし望んだ結果を手にすることができなくとも、目標に向かって努力したことやあきらめずに取り組んだことは、必ず目に見えない力になっているものです。

子どもたちがよりよく学ぶためには、お手本の存在が欠かせません。教育は共育であり、鏡育でもあります。子どもは大人の鏡であるとも言われます。新年を迎え、私たちが親として、教師として、鏡たる子どもの目標であることを意識して、目標をもって前向きに取り組む生き様を示すことで、その役割を果たしていきたいと考えています。

子どもたちが、目標に向かって精一杯取り組んでいけることを願っています。

## 落合小の12月

### <しめなわ作り: 6日(5年生)>

お正月といえばおせちにお餅、そしてしめ縄! 落合老人クラブの皆さんに来ていただき、5年生がしめ縄作りを体験しました。



子どもたちは、老人クラブの方にマンツーマンで教えていただきながら、見事なしめ飾りを作りました。縄をないながら、楽しく会話も弾みました。

お正月には、各家庭の玄関に見事なしめ飾りが飾られることと思います。

### <防災教室: 7日>

中津川市防災市民会議の加藤会長さんを講師に招き、防災教室を行いました。

今年度は全校一斉に、「登校途中に大地震が起こった時どうするか」という視点で、通学班ごとにみんなで相談しながら、安全について考えました。落合の地域の特性を盛り込んだ、加藤会長さんが作られた防災クイズに答えながら、家族での防災会議につなげる自分用の防災マニュアルを作りました。

子どもたちは地域の中で、防災士の皆さんや安全ボランティアの皆さんなど、多くの方々を守られていることに、私は改めて感謝の気持ちを強くしました。いつもありがとうございます。



### <落合保育園交流会: 12日(1年生)>

1年生は、生活科で作った手作りおもちゃを使って、保育園の子どもたちに楽しんでもらおうと、落合保育園の全園児を招待しました。

マラカスのお店や魚釣りのお店、楽しいお店が沢山並んでいました。1年生の子どもたちは、お兄さん、お姉さんらしく保育園の子どもたちに遊び方を上手に説明し、優しく接待していました。保育園児たちは、楽しそうに遊び、小学校での楽しい学習が伝わったことと思います。



